

上下水道だより

上下水道局お客さまセンター (☎73・3988 FAX73・6288)

電話・ファクス番号は、間違いのないようお願いいたします。

平成29年度決算(水道事業会計)

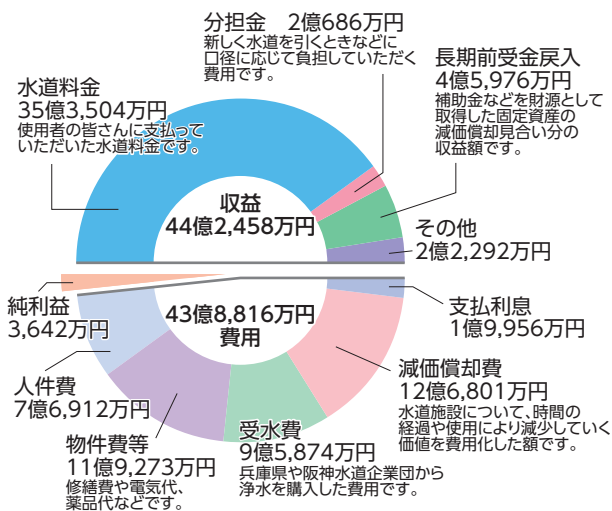
ID1001676

平成29(2017)年度の水道事業会計の決算が、9月市議会で認定されました。平成29年度末の給水人口は234,620人で、前年度に比べて37人減少しましたが、年間有収水量(料金徴収の対象となる水量)は前年度に比べて43,103m³増加して23,312,276m³となりました。下図の損益計算書のとおり、44億2,458万円の収益に対して費用は43億8,816万円となり、差し引き3,642万円の純利益が生じました。また、資金はキャッシュ・フロー計算書のとおり、4億1,907万円増加しました。

詳細は上下水道局のホームページに掲載しています。お問い合わせは、上下水道局経営企画課(☎77・2104 FAX72・5381)へ。

損益計算書

1年間の経営活動に伴って生じる全ての収益と、それに対応する全ての費用を計上しています。損益計算書では、例えば水道料金は、実際に入金があったかどうかに関わらず、請求した時点で請求した金額を計上しています。よって、平成28年度以前に請求した水道料金は含まれません。



キャッシュ・フロー計算書

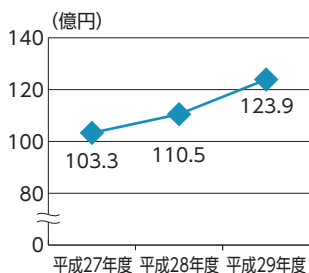
1年間の全ての資金収支を業務活動・投資活動・財務活動に区分して計上しています。キャッシュ・フロー計算書では、例えば水道料金は、実際に入金された時点で入金された金額を計上しています。よって、平成28年度以前に請求した水道料金のうち、平成29年度に入金された水道料金も含まれます。

業務活動	水道水を届けるための収入と支出
	8億6,517万円のプラス
水道料金	37億9,543万円のプラス
人件費	7億6,806万円のマイナス
受水費	10億9,377万円のマイナス ほか
投資活動	水道管や施設の整備のための収入と支出
	17億8,762万円のマイナス
固定資産の取得	18億760万円のマイナス
工事負担金の収入	5,437万円のプラス ほか
財務活動	借入や借入返済のための収入と支出
	13億4,152万円のプラス
企業債の借入	18億660万円のプラス
企業債の償還	4億6,017万円のマイナス ほか

資金増減額: 4億1,907万円の増加
 資金期首残高: 35億9,170万円
 資金期末残高: 40億1,077万円

企業債(借入金)残高の推移

阪神水道企業団から受水するために送水管などを整備したため、平成28年度から残高が大きく増加し、平成29年度末の残高は約123億9,000万円となりました。今後、老朽管更新事業などのため、さらなる残高の増加が見込まれます。



近隣市の水道料金比較

市	料金(円)
猪名川町	6,264円
川西市	6,264円
三田市	5,775円
西宮市	5,713円
芦屋市	5,464円
宝塚市	5,184円
伊丹市	5,011円
尼崎市	5,011円

※2か月で40m³の水道(口径20mm)を使った場合の水道料金(消費税込)

水道水フッ素およびその化合物検査結果(11月)

ID1001680

厚生労働省が定める水質基準以下でした。詳しくはホームページをご覧ください。

生活保護減免制度の廃止について

ID1026619

上下水道料金の生活保護減免制度について、平成31年第2期分から廃止することとなりました。

水道メーターの法定取り替え

ID1012071

対象者には事前に取り替え日などを記載したお知らせを委託業者が投函します。詳しくは、上下水道局お客さまセンターへ。

実施期間: 12月19日(水)~1月24日(木)

対象地区: 福井町、中野町、谷口町、高司、大吹町、千種、塔の町、仁川台、仁川うぐいす台、仁川団地、仁川高丸、仁川旭ガ丘、仁川月見ガ丘、仁川高台、仁川北、鹿塩、新明和町、西谷

検針日を変更します

ID1017737

使用者番号の先頭が5の地域(清荒神・桜ガ丘・川面など)については、検針が年始にあたるため、水道メーター検針を12月28日(金)~30日(日)に行います。